

学級を再セットアップする

学級は、1学期終業式をもってリセットされました。
このリセットは神様がくれた、偉大なるリセットです。
うまくいかなかった点は、改善のチャンス。
そして、上手く指導できたことは、ちょっとすれば子どもは思い出してくれます。
なんと都合のいい「ゆるやかなリセット」でしょう！
これは利用しない手はありません。

1学期うまくいかなかった点を、朝8時から順に紙に書き出していく

どんな細かなことでもいいのです。
いえむしろ細かなことの方がいいのです。
その問題点に矢印を付け、具体的な改善策を書き込みましょう。
それを、明日から実行するのです。
そうして1日目は、学級のシステムを改善しながら再セットアップしていくことになります。

ぴりっとした緊張感をもたせる仕掛けを

教師でさえ学校モードになるのはたいへんなのです。
子どもを活動を通してグッと学校モードに切り替えさせましょう。
「漢字テスト」でもいい、「音読」でもいい、「10秒スピーチ」でもいいのです。
必ず1時間はぴりっとさせるのです。

早く授業をする

早く教科の指導に入るには、提出物の確認を急がなければいけません。
集め方にも工夫が必要です。
こんな具合に。
『あゆみ、机の上に出して』『出しました』『はんこのところ見て。おしてない人？』『おしてある！』『よし！忘れた人、起立。報告どうぞ』『忘れました。明日までもってきます。済みません』
『健康カード、机の上に出して』以下同様。
出席番号の一番後ろの子を呼び、提出物を順番に並べさせる。
そして、『誕生日の遅い人から順番に出てきて、提出物を重ねていきなさい』といいます。
最後に、ひとつも忘れていない子どもをたたえます。
『みんなで拍手！！』
これで、全員分の提出物を出席番号順に集めるのに7分かかりません。